

第5章 目標

京都府における循環型社会の形成を計画的かつ総合的に推進していくため、平成32年度の目標を以下のように定める。

第1節 一般廃棄物の減量化の目標

1 排出量、再生利用率、最終処分量等に関する目標

過去10年間の環境省の「一般廃棄物処理実態調査」により、地域区分ごとの実績値をもとに、現状の趨勢で推移したと仮定して算出した値から府民、事業者の排出抑制等による効果を見込んで設定する。

項目	平成27年度 実績値	平成32年度 目標値
排出量	843千t	705千t
再生利用率	15.6%	18.3%
減量率	71.4%	68.7%
最終処分量	110千t	92千t

2 取組目標

平成28年1月に変更された廃棄物処理法の基本方針においては、これまでの減量化の目標（排出量、再生利用率、最終処分量の目標値）に加えて、減量化の目標を達成するための取組目標が新たに設定された。

本府においても、府内の現状を踏まえ、取組目標を次のとおり設定する。

項目	平成27年度 実績値	平成30年度 目標値
家庭から排出される食品廃棄物に占める食品ロスの割合の調査を実施したことがある市町村数	4市町村	8市町村
家電リサイクル法上の小売業者の引取義務外品の回収体制を構築している市町村数	21市町村	26市町村
使用済小型電子機器等の再生のための回収を行っている市町村数	18市町村	26市町村

第2節 産業廃棄物の減量化の目標

1 排出量、再生利用率、最終処分量等に関する目標

目標については、「平成 27 年度における産業廃棄物の排出状況等と業種ごとの活動指標との関係が変わらないものとして」将来の活動量指標の伸び率を廃棄物量に乗じることによって算出した値から、事業者等の排出抑制等による効果を見込んで設定する。

項 目	平成 27 年度 実績値	平成 32 年度 目標値
排出量	4,445 千 t	4,040 千 t
再生利用率	43.4%	45.8%
減量率	54.1%	52.3%
最終処分量	112 千 t	75 千 t

【参考】廃棄物処理法基本方針の目標値

国においては、廃棄物処理法の基本方針において、平成32年度までの一般廃棄物及び産業廃棄物の減量化の目標（取組目標については、平成30年度までの目標）が以下のとおり設定されている。

【一般廃棄物の減量化の目標】

項目	平成32年度 目標
排出量	H24年度比約12%削減
1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	500g以下
再生利用率	約27%に増加
最終処分量	H24年度比約14%削減

【産業廃棄物の減量化の目標】

項目	平成32年度 目標
排出量	H24年度比約3%増に抑制
再生利用率	約56%に増加
最終処分量	H24年度比約1%削減

【取組目標】

項目	平成30年度 目標
家庭から排出される食品廃棄物に占める食品ロスの割合の調査を実施したことがある市町村数	43市町村（H25年度） →200市町村（H30年度）
家電リサイクル法上の小売業者の引取義務外品の回収体制を構築している市町村の割合	約59%（H25年度） →100%（H30年度）
使用済小型電子機器等の再生のための回収を行っている市町村の割合	約43%（H25年度） →80%（H30年度）